

新しいもの

日本の社会は新しいものが好きで流行り廃りがあるとはよく言われているようですが、歯科の材料、技術は日進月歩でどんどん新しいものに入れ替わっています。私が大学を卒業してから15年以上が経ちますが、当時の材料が懐かしいように思えるほど変化を遂げています。流行りもあります、廃れない物も数多くあるように思います。良薬は口に苦しと言いますが医薬品はもろ刃の剣であることがよくあり、すべての医薬品は何かにつけて一長一短であるから廃れない物があるのではないかと考えます。そして、時代のニーズや価格、その時の歯科会の潮流によって、いい材料もそうでもない材料や技術も出てきては消えていくのではないかと思います。

社会の流行もそうですが、材料や技術は日々勉強して追いつかなければなりません。3度の産休・育休を経た後はと思い毎回追いつくのに必死でした。今後もどんどん更新されていく技術革新についていけるように日々精進してまいりたいと思います。

院長 藤崎玲奈

あ と が き

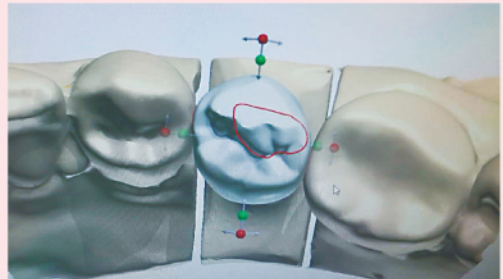
CAD/CAM冠

歯科治療の際、口腔内に装着される補綴物(かぶせ物)はほとんどが手作業により製作されてきました。CAD/CAM冠とはその製作過程の一部をコンピューター制御の機器に置き換え、歯の形を設計したり材料から歯の形に削り出したりするシステムです。

これにより作業の効率化が図られ、品質のバラツキを抑えることが出来るようになりました。また、従来では利用できなかった材料の利用が可能になりました。

その材料のひとつはセラミック系の材料でジルコニアです。ジルコニアは人工ダイヤモンドと言われるほど硬く、透明感があります。奥歯は最も力がかかるので金属を使ってきましたが、自費治療ではありますがジルコニアアクラウンドで白い歯をかぶせる事が可能になりました。

また、2年前から小白歯の保険治療にCAD/CAM冠が導入されました。こちらは樹脂系の材料を削り出して作ります。金属冠よりも多く歯を削らなくてはいけない欠点もありますが、審美的にはかなり良くなり、患者様からも好評を得ています



事務長 新井

2016年発行

ふじさき歯科

診療時間 午前10:00～午後7:00 (受付6:30まで)
休診日 日曜・祝日

〒175-0082 東京都板橋区高島平 8-5-6 オフィス 805 2F

TEL 03(3935)6471 FAX 03(3935)6606

<http://www.fujisaki-dent.jp>